

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-2-031  
補助事業名 平成 24 年度障害のある人が幸せに暮らせる社会を作る活動補助事業  
補助事業者名 NPO 法人全国ことばを育む会

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

ことばに特別なニーズをもつ子どもたちとその家族に対して、地域社会での自立と社会参加を障害にわたって支援するとともに、全国各地の親の会及び関係諸団体や有志との緊密な協働のもとに、ノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的としています。

#### (2) 実施内容

##### ① 障害児の親のための指導書の発行

コミュニケーションに不安や悩みを持つ子どもの親のために、下記のように特集を組み、それぞれの必要な情報が届くように『ことば』誌を年 6 回発行し、うち 5 回に対して補助をいただき、普及につとめることができました。また、子どもたちの通うことばの教室やきこえの教室の先生方にも広く読まれています。

No. 262 特集：障がい児の福祉・教育の制度

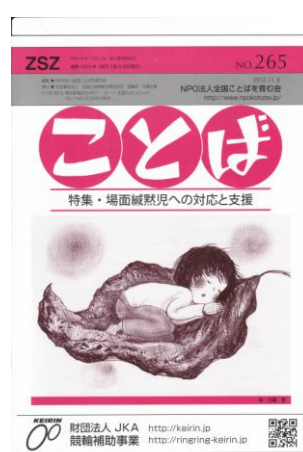
No. 263 特集：障がい児の子育てと父親の役割

No. 264 特集：親の会の在り方を求めて

No. 265 特集：場面緘黙児への対応と支援

No. 266 特集：私の歩んだ道(パートⅡ)

No. 267 特集：自立の土台をつくる幼児期と「ことばの教室」(Ⅱ)



## ② 心身障害児対策の無料検診(治療教育相談・療育相談事業)

ことばの悩みや発達に不安のある児童・幼児とその親を対象に 2 種類の相談事業を行っています。補助をいただいたおかげで、全国各地で実施でき感謝されています。

治療教育相談：ことばの教室の先生方が、丁寧に子どもの発達の様子や、発音の誤りなどを観察し、親御さんからも小さい時からの様子を聞き取って、そのお子さんにどんな支援が必要なのか、また家庭でできることはどんなことなのかを具体的に伝えています。さらに必要のある場合には言語聴覚士、耳鼻咽喉科医、歯科医からアドバイスをいただくこともあります。



治療教育相談



療育相談

療育相談：相談の機会がなかったり、相談会場に足を運びにくかったりする親子のために、電話相談や、相談員の自宅などに出向いていただき、個別に相談にのっています。

## ③ 集団キャンプ事業(1泊2日・2泊3日・日帰り)

コミュニケーションや発達に悩みや不安のある子どもたちとその親たちが、様々な体験や会話を楽しみ、豊かな心を育む手助けになるよう集団キャンプ事業を実施。

子どもの活動を指導員にまかせて、親御さん同士の交流や学習もでき、本音トークで語り合える良い機会になっています。



新聞ビリビリゲーム—宝はどこだ？



保護者学習会

また日頃子どもとの接触が少ない、父親にとっても我が子の別の側面が見られたり、父親同士の情報交換ができたりと補助事業の良さが活かされています。



フォレストボード作ったよー車いすの人の山登りのためにー

#### ④ 指導者養成研修会



障害のある子どもの親が「子育ての孤立感」を抱かないよう地域のサポート力を育てる必要が、最近とみに高まっています。各地区の親の会のリーダー的な役割を持つ会員、指導者を育てるために、様々な専門分野の講師を招いて、指導者養成研修会を開催しています。





## 2 予想される事業実施効果

4つの事業を継続して行うことによって、悩みを持つ親御さんたちの相談の場や学習の機会を確保することができ、先輩の親御さんから後輩の親御さんへと支え合いができます。また、親御さんたちの相談活動に、専門家からのアドバイスも得られ、自分たちの力を高めることもできます。そして、キャンプ補助事業等により親子相互の結びつきも深まり、子どもたちの生き生きした生活にもつながっていきます。指導者への研修を行うことにより、専門的な学習・研修のネットワークが広がっています。

## 3 本事業により作成した印刷物等

指導誌『ことば』

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : NPO 法人 全国ことばを育む会

住 所 : 〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目10-1 全国たばこビル6F

代 表 者 : 理事長 加藤 碩 (かとう ひろし)

担当部署 : 事業部 (じぎょうぶ)

担当者名 : 事業部長 大森克成 (おおもり かつなり)

電話番号 : 076-248-6303

F A X : 076-248-6303

E-mail : [aihuru@po4.nsk.ne.jp](mailto:aihuru@po4.nsk.ne.jp)

U R L : <http://b.zkotoba.jp/>